



旭区地域福祉促進計画

区民の方一人ひとりが健康でしあわせな生活を送るための計画です



目標にするまちのイメージは4つ

- ① 健康で安心して暮らせるまち
- ② 安心して子育てができるまち
- ③ 安全・安心なまち
- ④ 地域の交流や活動が活発なまち

計画は2本柱です

- ① 地域計画(基本となる計画)
地域が取り組むことを内容とする計画
- ② 全域計画(地域計画を支援する計画)
区、区社協、地域ケアプラザ等関係機関が地域の課題解決を支援するための取り組みを内容とする計画
横浜市旭区社会福祉協議会

くわしい地域計画は右をみてね。全域計画は裏ページです



地域計画は

平成16・17年度で、地域ケアプラザ利用エリアを中心とした11地域で、地域の皆さんが中心となって地域懇談会や支えあい連絡会(全63回1,051名参加)等で計画づくりを進めました。

計画の実現には

日頃の様々な活動を通じた課題解決の取り組みと地域の支えあいが何よりも大切です。多くの人を巻き込んで、人と人とのつながりやお互いを支えあう気持ちが、強くなっていくことが期待されます。



地域計画の内容は



地域ケアプラザ利用エリアを中心にした15の地域計画です



川井地域

- ① 連合町内会で各自治会町内会での活動をまとめてみます。
- ② お互いに知り合い、顔のみえる活動を行います。

若葉台地域

人と人とのつながり、情報提供・交換等を充実させるために「若葉台なんでも相談」や学校再編に伴う空き施設の活用を検討します。

ひかりが丘地域

こどもフェスティバル、スポーツ祭り、地域祭りなど、今ある活動の運営に小中学生に参加してもらったり、地域の人たちに子どもが日頃取り組んでいる姿を見てもらう機会をつくります。将来的には子ども活動班を設置することを目標とします。

上白根地域 今宿地区

現在行っている7大行事(どんど焼き・さくら祭り・盆踊り大会・地区演芸会・防災訓練・レクリエーション大会・福祉の集い)を通じて連帯共生の地域づくりを一層推し進めます。そのため今ある組織(連合会・地区社協等各種団体)がより機能的に活動していきます。

上白根地域 旭北地区

連合町内会等約380名の諸団体委員を積極的に活用します。健康な高齢者、定年後の男性、中学生、小学校高学年が地域での災害弱者に対して防犯・防災活動はじめ地域での活動ができるよう人材育成を行います。

旭中央地域

各町内会でゴミ問題などを多くの住民が話し合う機会を設け、地域のコミュニケーションを活発にします。

今宿地域 二俣川ニュータウン地区

地域の関係団体が課題解決のための連絡会を開催します。

今宿地域 希望が丘東地区

障害児者やボランティア・子育て情報・高齢者の情報マップづくりを通して地域のことを皆が知るようになります。

希望が丘南地域

公園の使われ方やニーズを把握し、子どもがしたいことを地域が支えていきます。

希望が丘中地域

- ① あいさつの街をPRします。(おあしす運動)
- ② 地域の集まりで知り合いを増やします。
- ③ 学校を通して交流を行います。

万騎が原地域

- ① まちの情報マップを作ります。
- ② 定期的な地域懇談会を開催します。

左近山地域 左近山地区

グランドゴルフなどを通じて多世代交流を図ります。

左近山地域 市沢地区

男性料理教室などを開催し、地域のボランティアなどの発掘・育成をします。

上白根・今宿・左近山地域では、地区連合町内会ごとに計画策定を進めています。